

令和3年度東京農大校友会京都府支部総会結果

WITH コロナ対策として、会場の三密防止を図るため出席者を少なくする方法として昨年度同様、「書面決議」方式を採用して開催案内しましたが、緊急事態宣言発令中であったため、日程を変更して開催しました。

(開催日時) 令和3年10月23日(土) 午前11時30分～
(開催場所) ホテルグランヴィア京都 7階「式部の間」
(出席者等) 出席者 10名
書面決議書 74通(約400名に郵送)



【支部長あいさつ】

◎ 総会(11:30～12:30)

【議長選出】 副支部長 藤田 洋嗣

【あいさつ】 支部長 小島 義治

- 1) 支部会員交流企画の代替え事業として、「支部だより」を発刊した。今後も継続できればと思っている。反響があれば、更に発刊の励みになる。
- 2) 年度末に、会員多数のご協力を得て、学生に対する「緊急食糧支援」を行った。
- 3) 今回の箱根駅伝出場はダメだったようですが、江口文陽新学長は農大出身者であることから、今後に期待したい。
ONE コイン募金もよろしくお願ひしたい。

【議 事】

1) 令和2年度事業報告及び会計報告、会計監査報告

- ・約400名に支部総会案内、緊急食糧支援依頼等を行ったため、通信費、印刷費が増加した。
- ・支部だよりの印刷は、支部総会案内に併せて行ったため、来年度の支出に計上している。
- ・緊急食糧支援は38名の会員から寄付金を頂き、支部からの支出を併せて食料品を購入して支援した。



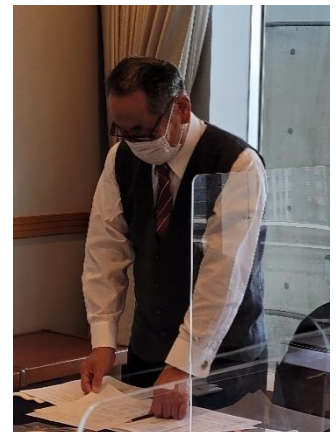
【中原会計】

(詳細は、「支部だより」参照)

《質疑》約400名の会員への案内に係る

「通信費」、「印刷費」の支出が、ほぼ会費収入に匹敵するが、このまま、継続していくのか?

《回答》戦後の卒業生が約700名おられるが、毎年、20名程度が所在不明で戻ってきています。これに加え、「多数回返答なし」、「高齢に伴う退会者」などの分を新たな会員に案内することで、毎年数名の会費納入者があり、辛うじて、会費収入を維持できている状況であり、名簿整備も含めて、予算範囲内で継続していきたい。
承諾者79名、保留5、否決者0名



【藤田議長】

2) 令和3年度事業計画案及び予算案

- ・これまで、支部総会会場に利用していた「タワーホテル」は、予算上無理となったことから、来年度使用を予定している「ホテルグランヴィア京都」を今回の支部総会に利用したため、総会開催費は、予算より高くなる。
- ・昨年度事業の支部交流企画費は、支部だよりの印刷時期の関係で今年度予算に計上している。

承諾者79名、保留5、否決者0名



【伊藤幹事長】

3) 役員の選出について

- ・女性部会部会長は、前任者が固辞されたため、副部会長の井上氏を部会長に選出した。
- ・青年部は、本部の規定で、概ね45歳以下となっているが、女性部会との合同事業が始まったばかりであり、矢野部会長に留任してもらうこととした。

承諾者78名、保留6、否決者0名



【支部総会風景】

◎ 役員会 (12:30～13:15)

【議 事】

1) 今年度の支部会員交流企画事業について

- ・支部活性化には欠かせない事業ではあるが、このまま、コロナが収束傾向になったとしても、この時期に、開催案内を出しても、多くの参加者を期待することはできないことから、今年度も見合わせとする。
- ・「支部だより」は今後も継続的に発刊していく。
- ・女性部会、青年部会のメンバー相互の交流を深め、活動の活性化を図る。

2) 教職員部会の開催・強化について

- ・今年度中に開催する。
- ・メンバーの発掘（農業系以外の教職員の把握）

3) 来年度の支部総会日程

9月10日（土）正午頃から、当「ホテルグランヴィア京都」で開催する。